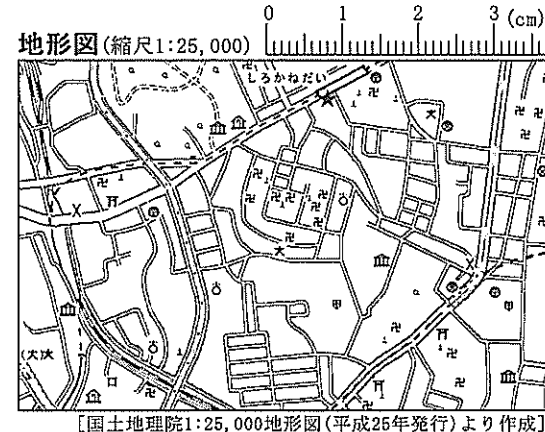
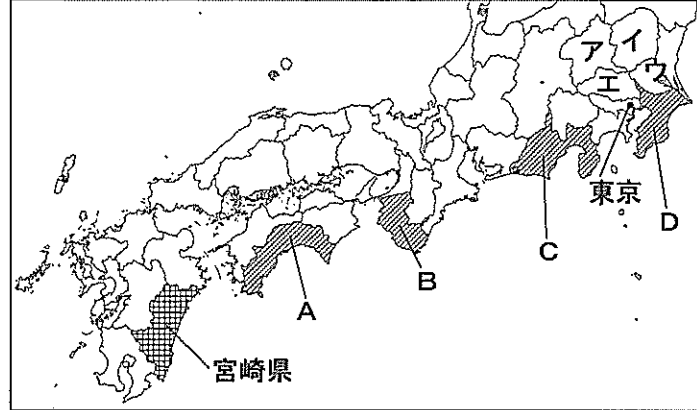


- 1 答えは、すべて、解答用紙の決められた欄に書き入れなさい。  
 注意 2 与えられたいくつかの事項のうちから答えを選ぶ場合は、記号で書きなさい。  
 3 問題用紙は2枚あります。

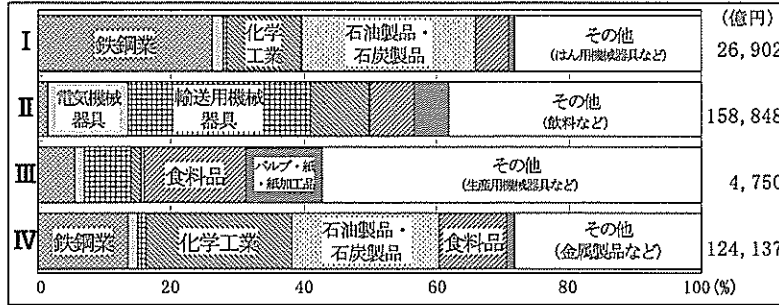
1 次の1, 2の間に答えなさい。

1 略地図1, 地形図, 資料1~5を見て、後の(1)~(4)の間に答えなさい。

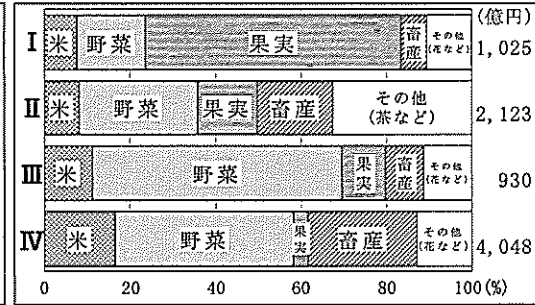
略地図1



資料1 製造品出荷額の内訳と総額(2010年)



資料2 農業産出額の内訳と総額(2010年)



[資料1, 2は「データで見る県勢」より作成]

(1) 地形図は略地図1の東京の一部である。しらかねだいの駅1番出口(★)から最短の道のりが約700mの位置にある美術館はどこか。その美術館を示す地図記号を1つ選び、丸印で囲みなさい。ただし、地形図上の長さは右上の目盛りを参考にしなさい。

(2) 次の①は世界文化遺産であり、②は産業の発展に貢献し、国が認定している近代化産業遺産である。それぞれどの県にあるか。略地図1のA~Eから1つずつ選びなさい。  
① 日光東照宮(日光の社寺)      ② 富岡製糸場

(3) 資料1, 2のI~IVは、それぞれ同じ県であり、略地図1のA~Dの県のいずれかの製造品出荷額と農業産出額、それぞれの内訳と総額を示している。IVにあてはまる県を、略地図1のA~Dから1つ選びなさい。

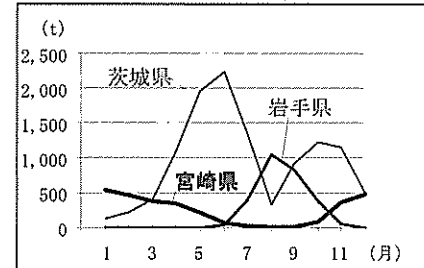
(4) 資料3は、東京都中央卸売市場でのピーマンの入荷量について、略地図1の宮崎県、茨城県、岩手県を比較したものである。宮崎県では生産や出荷にかかわり、どのような工夫をしているか。資料3~5を参考にし書きなさい。

資料5

県名	県庁所在地の気温(℃)			
	1月	4月	7月	10月
茨城県	3.0	12.0	23.5	16.0
岩手県	-1.9	8.6	21.8	12.1
宮崎県	7.5	16.1	27.3	19.4

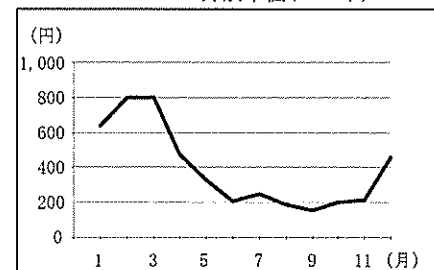
[「平成26年理科年表」より作成]

資料3 東京都中央卸売市場でのピーマンの月別入荷量(2012年)



[「東京都中央卸売市場年報」より作成]

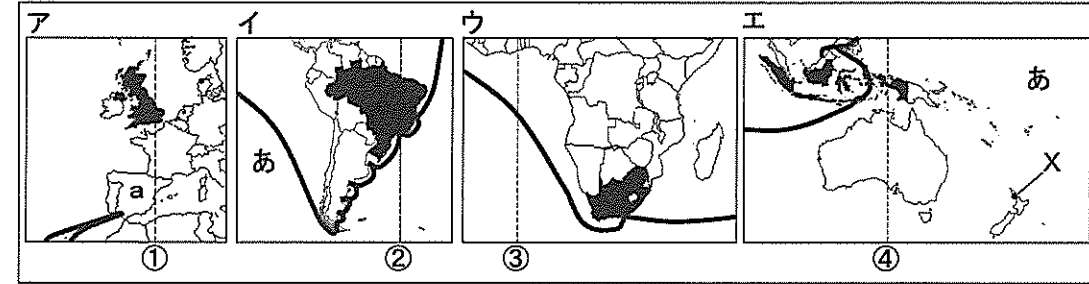
資料4 東京都中央卸売市場での1kgあたりのピーマンの月別単価(2012年)



[「東京都中央卸売市場年報」より作成]

2 略地図2, 3, 資料6, 7を見て、後の(1)~(5)の間に答えなさい。

略地図2



略地図3



※略地図2のA~E, 略地図3の縮尺は同一ではない。

- (1) 略地図2のイとエに共通するあの海洋名を書きなさい。  
 (2) 略地図2の①~④で示した経線のうち、2つは同じ経度を示している。それはどれとどれか。①~④から選びなさい。  
 (3) 略地図2の太線——は、マゼランとその部下の船隊が進んだ航路を示している。船隊は略地図2のアのaの国を出発し世界一周を達成した。船隊が進んだ順に略地図2のイ~エを並べかえ、記号で書きなさい。

資料6

国名	人口(万人)	面積(万km <sup>2</sup> )
イギリス	6,278	24
ブラジル	19,866	852
南アフリカ共和国	5,239	122
インドネシア	24,686	191

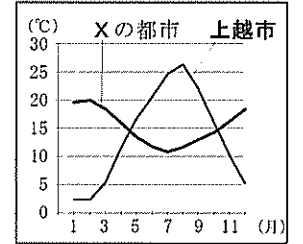
[「世界国勢図会2013/14」より作成]

(4) 略地図2のア~エに●で示した4つの国のうち、下の□のI, IIが、ともにあてはまる国はどこか。資料6を参考にして、ア~エから1つ選びなさい。

- I 略地図2で●で示した範囲の一部、または全部が南半球に位置している。  
 II 1km<sup>2</sup>あたりの人口(人口密度)が100人を超えている。

(5) 資料7は略地図2のエのXの都市と、略地図3の新潟県の上越市の月別の気温を示している。これらの都市の緯度は、いずれも約37度である。Xの都市の気温の変化には、上越市の気温の変化と比較して、どのような違いが見られるか。2つ書きなさい。

資料7



[「平成26年理科年表」より作成]

2 次の1, 2の間に答えなさい。

1 表はペリーの来航以降の日本と外国のかかわりを中心とした年表である。表, 資料1, 2, 略地図を見て、後の(1)~(4)の間に答えなさい。

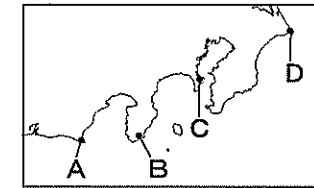
表

1853年	①ペリーが来航する
あ	1858年 日米修好通商条約を結ぶ
1871年	岩倉使節団を欧米へ送る
い	1882年 伊藤博文をヨーロッパへ送る
1894年	治外法権(領事裁判権)の撤廃に成功する
う	1904年 日露戦争が始まる
1911年	関税自主権を回復する
え	1914年 第一次世界大戦がおこる
1929年	世界恐慌がおこる
お	1933年 国際連盟を脱退する
1951年	サンフランシスコ平和条約を結ぶ

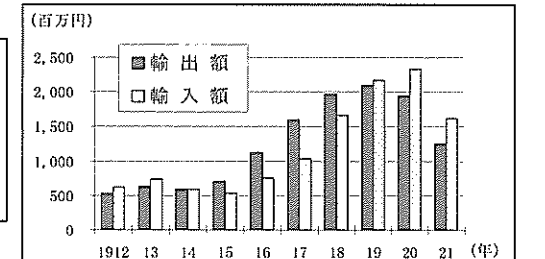
資料1

第29条	日本臣民ハ法律ノ範囲内ニ於テ言論著作印行集会及結社ノ自由ヲ有ス
第57条	司法権ハ天皇ノ名ニ於テ法律ニ依リ裁判所之ヲ行フ

略地図



資料2



[「数字で見る日本の100年」より作成]

- (1) 表の①の場所を、略地図のA~Dから1つ選びなさい。  
 (2) 表のえの時期にあてはまる日本のできごとを、次のア~エから1つ選びなさい。  
 ア 郵便制度がつけられた。      イ 鉄道が新橋(東京)・横浜間で開通した。  
 ウ 八幡製鉄所がつけられた。      エ ラジオ放送が始まった。  
 (3) 資料1の法が公布された年があてはまるのは、どの時期か。表のあ~おから1つ選びなさい。  
 (4) 資料2は、1912年から1921年までの日本の貿易の輸出額と輸入額を示している。資料2の中で、輸出額が輸入額より多い期間がある。この期間に輸出額が輸入額より多くなったのはなぜか。書きなさい。

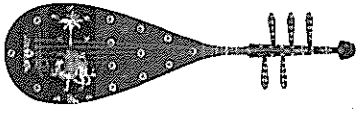
受検番号

平26

社会

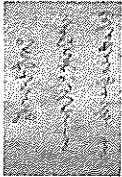
2 日本と外国のかかわりについて、カード、資料3、4を見て、後の(1)～(6)の問いに答えなさい。

**カードA 奈良時代**  
唐の都長安にならって、平城京がつけられた。また、シルクロードを通して美術品等が伝えられた。




五弦琵琶

**カードB 平安時代**  
遣唐使の派遣が停止され、唐と国交がなくなった。また、かな文字による文学が発達した。




かな文字

**カードC 鎌倉時代**  
2度にわたる元軍の襲来を受けたが、御家人が活躍し暴風雨もあって、これを退けた。



元軍と戦う武士

**カードD 室町時代**  
明との正式な貿易船に勘合という合いれを持たせた、勘合貿易が始まった。



勘合

**カードE 安土桃山時代**  
①九州の大名が、ローマ教皇(法王)のもとへ4人の少年使節を派遣した。



少年使節

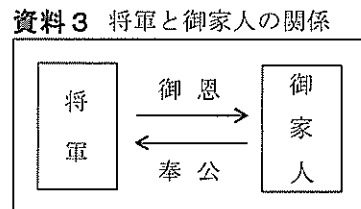
**カードF 江戸時代**  
②老中の田沼意次は新田や鉱山開発に努めた。また、長崎貿易をさかんにした。



長崎貿易の様子

- (1) カードAとカードBの時代の文化の特色を、次のア～エからそれぞれ1つずつ選びなさい。
- ア 大名の権力や商人の富を背景にした、豪華で壮大な文化である。
  - イ 貴族を中心とした、日本の風土や生活に合った独自の文化である。
  - ウ 公家の文化と武家の文化が混じり合った文化である。
  - エ 西アジアなどの文化の影響を受けた国際的な文化である。

(2) カードCのできごとのあと、御家人たちが幕府に不満をもったのはなぜか。資料3と関連づけて、書きなさい。



- (3) カードDの勘合貿易の影響による、この時代の日本のようすとして正しいものを、次のア～エから1つ選びなさい。
- ア 商業の中心地である大阪に、蔵屋敷が設けられ、年貢米や特産物が運びこまれた。
  - イ 五街道や西まわり航路など交通網が整備され、全国にわたる商品の取り引きが行われた。
  - ウ 堺などで、町衆が中心となって寄合が開かれ、町の自治が行われた。
  - エ 農村から働き手を集め、綿織物などを分業で仕上げる工業のしくみがはじまった。

- (4) カードEの①からカードFの②までの期間におこったできごととしてあてはまるものを、次のア～オから3つ選び、年代の古い順に書きなさい。
- ア ポルトガル船の来航を禁止し、オランダ船、中国船に限って長崎での貿易を許した。
  - イ 杉田玄白らがオランダ語の人体の解剖書を翻訳して『解体新書』を出版した。
  - ウ ポルトガル人を乗せた中国船が種子島に漂着し、鉄砲が伝えられた。
  - エ 朱印船貿易により日本人の海外への進出が進み、東南アジアの各地に日本町ができた。
  - オ 長州藩は下関海峡を通る外国船を砲撃したが、翌年、攻撃をうけ、下関砲台を占領された。

**資料4**

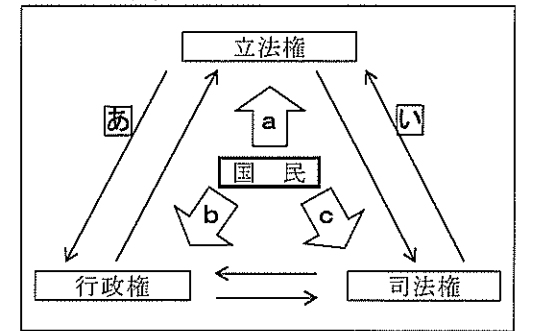
当時の老中	政策	政策の目的
田沼意次	株仲間を認める	a
水野忠邦	株仲間の解散を命じる	b

(5) カードFの時代の「株仲間」について、資料4のようにまとめた。資料4のa、bにあてはまる政策の目的を書きなさい。

(6) カードA～Dの時代とカードEの時代では、日本の貿易の相手が大きく変化している。どのように変化したか。書きなさい。

3 公民の授業で、A～C班に分かれて調べ学習を行った。次の1～3の問いに答えなさい。

図1 三権分立のしくみ




- 1 A班は「国民主権」について調べた。図1、資料1、2を見て、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。
- (1) 図1の→は三権の抑制と均衡の関係を示している。あ、いについて説明したものを、次のア～カからそれぞれ1つずつ選びなさい。
- ア 衆議院の解散
  - イ 内閣不信任の決議
  - ウ 法律の違憲審査
  - エ 命令・規則の違憲審査
  - オ 裁判官の弾劾裁判
  - カ 最高裁判所の長官の指名

(2) 図1の⇔a～cは国民の意思を反映させるためのしくみを示している。資料1の①、②はa～cのいずれかで使われる用紙である。正しい組み合わせを、次のア～エから1つ選びなさい。

- ア ①-a, ②-c
- イ ①-c, ②-b
- ウ ①-c, ②-a
- エ ①-b, ②-a

(3) 選挙において、比例代表制ではドント式とよばれる方法で議席数が決まる。定数が7の比例区で、各政党が資料2の得票数であった場合、7人目の議席は何党の何人目になるか。書きなさい。

資料1



2 B班は「国際連合」について調べた。資料3を見て、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 資料3のとおり、国際連合の総会の決定において、各構成国は1個の投票権をもつ。その理由を書きなさい。

(2) 国家間の争いについての裁判を行う国際連合の機関は何か。機関名を書きなさい。

3 C班は「価格と景気」について調べ、景気の動きを図2のようにまとめた。図2、資料4、5を見て、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 価格には、多くの商品やサービスのように、需要量と供給量の変化に応じて、市場で決まる価格がある。それ以外に、資料4に示すように、政府が認可したり、政府に届け出ることによって定められる価格がある。資料4に示されているような価格がある理由を書きなさい。

(2) 図2の△印のときは、消費も生産も活発で物価が上昇する。物価が上昇し続ける現象を何というか。書きなさい。

(3) 図2の▼印のときは、消費も生産も減少する。このようとき、政府が行う財政政策と日本銀行が行う金融政策を、資料5のようにまとめた。政府は、資料5のIの政策を行うことで、企業や家計の購買力を増やして景気の回復をうながしている。資料5のII、IIIの政策を行うことで、景気の回復について、どのような効果があると考えられるか。それぞれについて書きなさい。

資料2

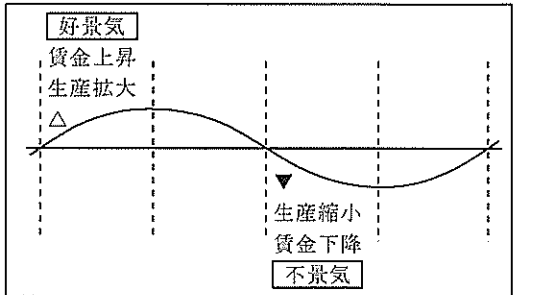
政党	A党	B党	C党	D党
得票数	105,000	93,000	45,000	22,000
得票数÷1				
得票数÷2				
得票数÷3				
得票数÷4				

資料3 国際連合憲章

第4章 総会  
第18条 1. 総会の各構成国は、1個の投票権を有する。  
2. 重要問題に関する総会の決定は、出席し且つ投票する構成国の3分の2の多数によって行われる。(以下略)

[「国際連合広報センター資料」より引用]

図2



資料4

(2014年1月)

■ 京都駅～大阪駅間の鉄道運賃	540円
■ 通常はがきの郵便料金	50円

資料5

政府	I	減税により国民の税負担を減らす
	II	公共事業への支出を増やす
日本銀行	III	一般の銀行から国債を買い、一般の銀行の貸し出し資金を増やす

※印の欄には何も記入しないこと。

1

※

1	(1)	地形図	(2)	①
			(3)	②
	(4)			
2	(1)		(2)	と
	(3)	ア → → → → ア	(4)	
	(5)	-----		

2

※

1	(1)		(2)		(3)	
	(4)					
2	(1)	カード A	カード B			
	(2)					
	(3)		(4)	→	→	
	(5)	a	b			
	(6)					

3

※

1	(1)	あ	い	(2)	
	(3)	党の 人目			
2	(1)				
	(2)				
3	(1)				
	(2)				
	(3)	II	-----		
		III			

※